



GIDR.ai
GUIDED INTELLIGENCE

DX推進責任者のための AI導入ガイド

GIDR.aiで実現する
事業効率化とリスク管理

Introduction

はじめに

DX推進の加速が求められる現代において、AIの導入は企業の成長戦略において不可欠な要素となっています。しかし、「AIを導入したいが、何から始めればいいのかわからない」「セキュリティリスクが心配」「AI人材が不足している」といった課題を抱える企業様も多いのではないのでしょうか。

本資料では、これらの課題を解決し、事業効率化を成功に導くためのAIプラットフォームの選び方と、その中でも特にGIDR.aiがなぜ最適なソリューションなのかを解説します。



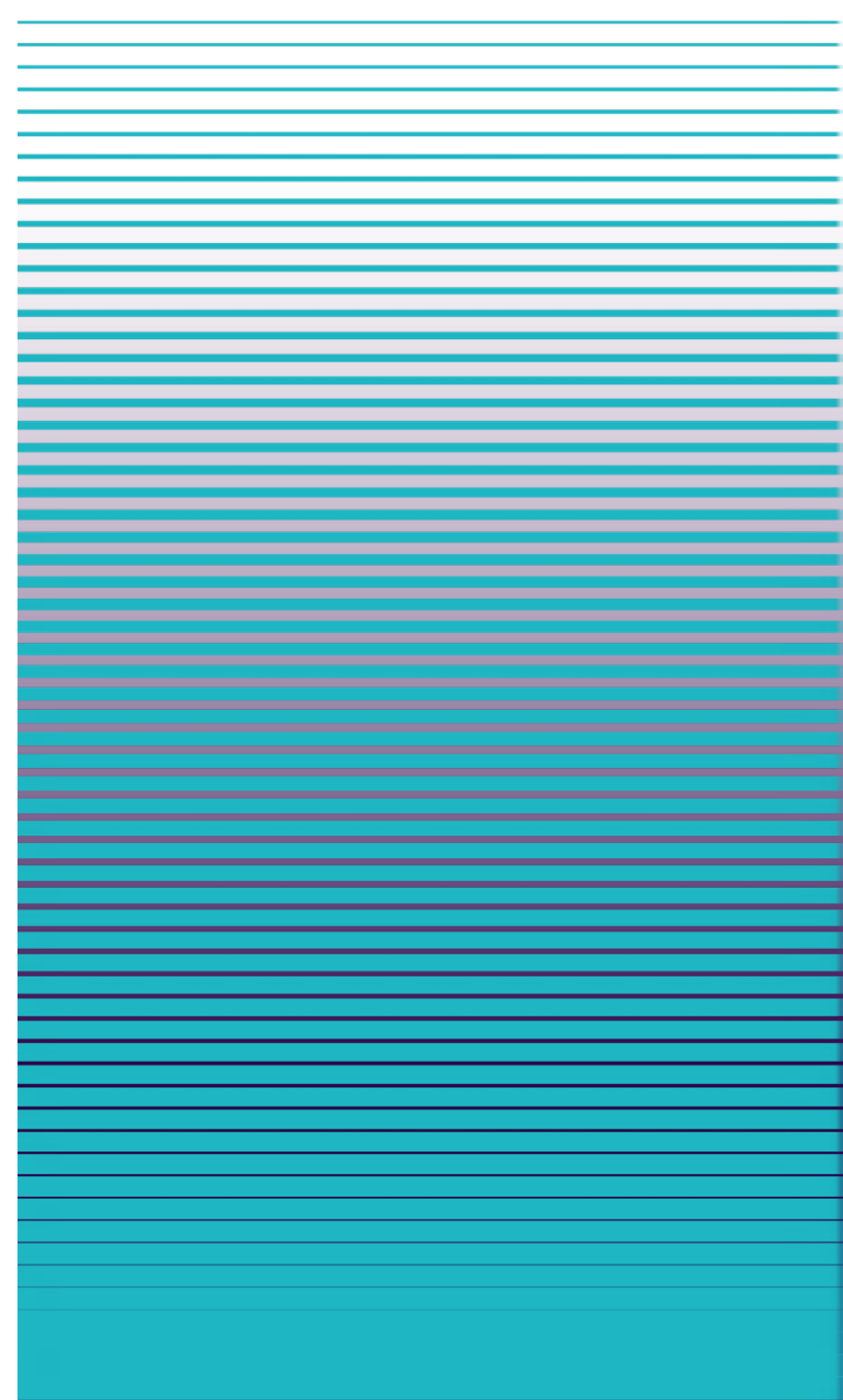
目次

Agenda

- 01 企業向けAIプラットフォームが必要なのか？
- 02 失敗しない！企業向けAIプラットフォーム選び11のポイント
- 03 GIDR.aiが選ばれる理由
- 04 導入・運用時の注意点

01

なぜ企業向け
AIプラットフォームが
必要なのか？



01 なぜ企業向けAIプラットフォームが必要なのか？

企業向けAIプラットフォームは、AIを活用した「顧客サービス」「業務システム」「アプリケーション」を開発・運用するための包括的な環境です。導入により、以下のメリットが得られます。



AI運用までの期間・コストを抑制

AIプラットフォームには、AIを活用した顧客サービス、業務システム、アプリケーションの開発に必要な環境が全て揃っています。そのため実際に運用するまでの期間を短くできますし、導入・開発期間のコストを削減できます。



ノーコード開発・運用

ほとんどの企業向けAIプラットフォームはノーコードで利用できます。IT人材不足の企業でも、現場担当者が主体的にAI活用を進めることができます。



スモールスタートが可能

多くの企業向けAIプラットフォームはクラウドサービスなため、拡張性に優れています。最初は小さなプロジェクトのために導入して、ツールに慣れ、効果を測定しながら、徐々にプロジェクトを拡大していくことが可能です。



人材不足・採用難への対応

定型業務やデータ処理をAIに任せることで、現場担当者の負担を軽減し、より高度な業務に集中できる環境を構築できます。AI人材の獲得競争を緩和し、採用コストを削減することも可能です。

02

失敗しない！

企業向け

AIプラットフォーム選び

11のポイント

02 失敗しない！企業向けAIプラットフォーム選び11のポイント

01



外部解析サイトへの データ送信禁止

情報漏洩を防ぐため、外部へのデータ送信を制御できる機能があるか確認しましょう。問題が起きたり、調査が必要になったりした場合にのみ制限を解除するといった使い方ができる製品は便利です。



GIDR.ai: 外部解析サイトへのデータ送信をブロックする機能があります。

02



プライベートクラウド での運用

機密情報や個人情報の漏洩リスクを低減するために、プライベートクラウド環境での運用に対応しているプラットフォームを選びましょう。



GIDR.ai: パブリッククラウドだけでなく、お客様の環境に合わせたプライベートクラウドでの運用にも対応しています。

02 失敗しない！企業向けAIプラットフォーム選び11のポイント

03



導入・運用サポート

AIプラットフォームの導入は、企業のDXを加速させるための重要な一歩です。しかし、導入しただけでその効果を最大限に引き出すことはできません。そのポテンシャルを最大限に引き出し、持続的な成長を実現するためには、導入段階から運用フェーズまで、手厚いサポート体制が不可欠です。

伴走型サポートを提供しているサービスであれば安心です。



GIDR.ai: 導入コンサルティングから運用サポートまで、お客様の課題解決を全面的に支援します。専任の顧客サクセス担当者が、お客様のAI活用を成功に導きます。各部署独自のAIシステムを構築することで、顧客ハラスメント対応、翻訳、ウェブリサーチ、データ分析など、企業の課題に応じた幅広い機能を提供します。(プレミアムサポートについては18ページをご覧ください。)

02 失敗しない！企業向けAIプラットフォーム選び11のポイント

04



ハルシネーション対策

AIが事実に基づかない情報を生成する「ハルシネーション」は、業務利用において大きな課題となります。RAG (Retrieval-Augmented Generation) 技術を搭載し、外部データソースとの照合によって回答の信頼性を高めることができるプラットフォームを選びましょう。



GIDR.ai: RAGを搭載し、ナレッジベースやFAQなどの情報源を参照することで、ハルシネーションを抑制します。また、専門家による丁寧な運用サポートを提供し、より安全なAI活用を支援します。

05



メンテナンスの容易さ

カスタマイズ性が高いAIプラットフォームは、社内の情報システム部によるメンテナンス、管理、バグ対策が必要となります。高度なITスキルがなくても簡単にメンテナンスができる製品を選びましょう。メンテナンス負担を軽減できるなら、リソースを他の重要な業務に集中させることができます。



GIDR.ai: マイクロサービスアーキテクチャを採用し、柔軟なカスタマイズ性を維持しつつ、面倒な管理が不要な設計になっています。

02 失敗しない！企業向けAIプラットフォーム選び11のポイント

06



紙データなどの構造化

AIに学習させるデータの構造化には多くの企業が苦心しています。紙媒体やPDFデータもAIが学習できるよう、構造化をサポートする機能があると便利です。



GIDR.ai: 国際連合との取引実績を持ち、大量の紙資料のデジタル化プロジェクトを成功させています。OCR技術と自然言語処理技術を組み合わせることで、紙データを含む多様なデータの構造化を支援します。

07



LLMの切り替え

特定のLLMに依存せず、複数のLLMを切り替えられるプラットフォームを選ぶことで、常に最適なLLMを活用することができます。さらにLLMの切り替えができる製品は、リスク管理が容易になります。仮に、大手AI企業が不祥事を起こしたとしても、すぐに別のLLMへ切り替えて運用を継続できます。



GIDR.ai: 主要なLLM(Open AI、Gemini Pro、Claude、Llama LLM)に加え、企業内データに基づいたローカルLLMを切り替えながら運用できます。

02 失敗しない！企業向けAIプラットフォーム選び11のポイント

08



MSオフィス文書の 直接インポート

プラットフォームによっては、Microsoft オフィス文書をそのままの形式で直接インポートする機能が備わっていない場合があります。Word、Excel、PowerPointなどをインポートできる機能は、データ収集・活用の効率化に貢献します。



GIDR.ai: Microsoftオフィス文書の直接インポートに対応しています。

09



API連携

API連携が可能であれば、既存のCRMなど、さまざまなシステムと統合し、効率的に運用できます。一方で、API連携ができない場合、「情報が分散したまま」や「ナレッジがサイロ化したまま」の状態が続いてしまうため、注意が必要です。



GIDR.ai: 様々なAPIを提供しており、既存システムとの柔軟な連携を可能にします。

02 失敗しない！企業向けAIプラットフォーム選び11のポイント

10



UIの使いやすさ

AIプラットフォームの利用者が、直感的に操作できるUI/UXであることは、AI活用の促進において重要です。企業向けAIプラットフォームで多く利用される機能がチャットボットです。チャットボットのUIが見やすい製品がおすすめです。



GIDR.ai: 簡潔・詳細な回答と参照元資料を提示する、ユーザーフレンドリーなUIを提供します。

11



FAQの自動生成

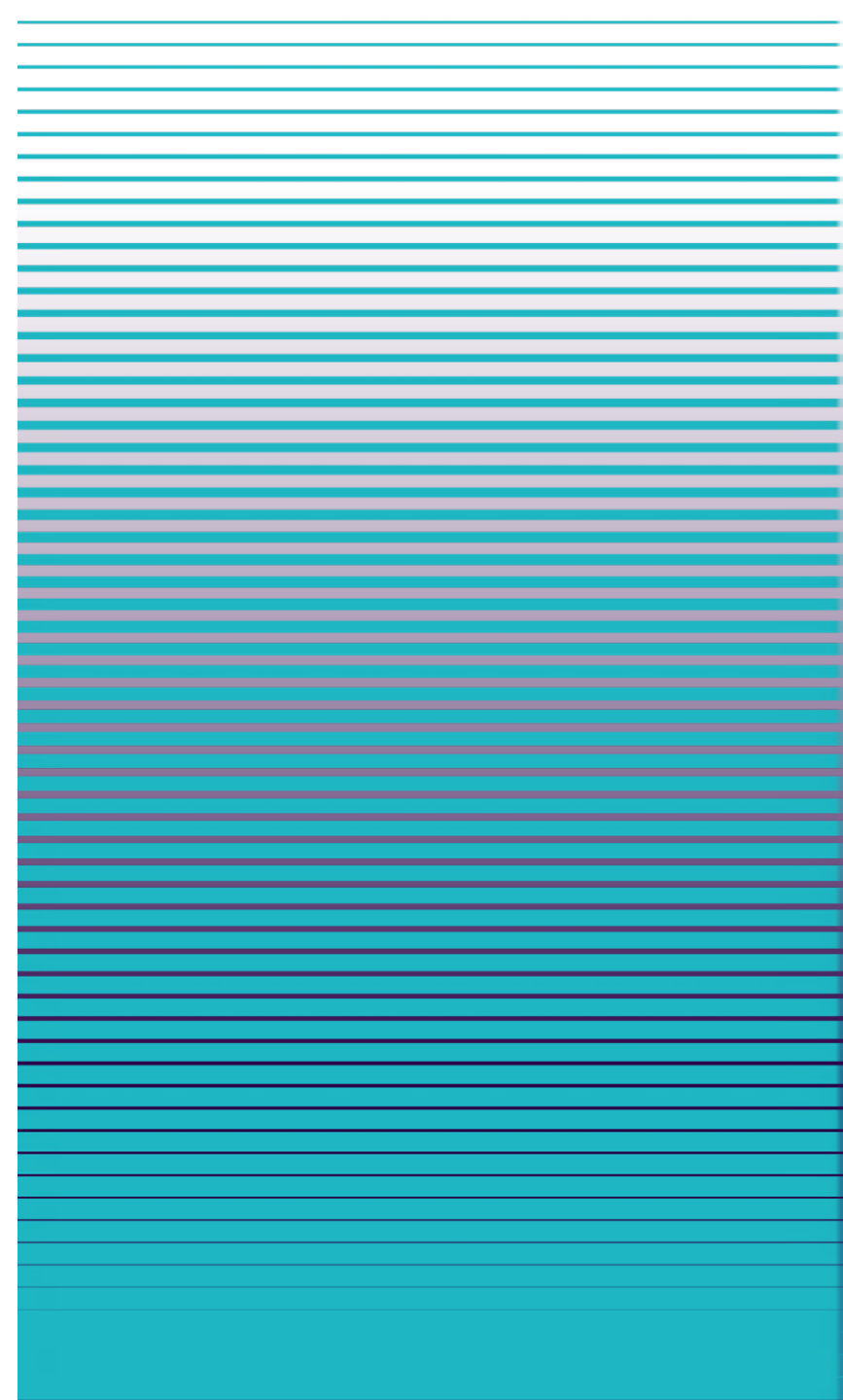
社内のナレッジやFAQをAIによって自動生成することで、情報共有の効率化や顧客対応の迅速化を図ることができます。人間が簡単にレビューをすることができる製品は、ハルシネーションの防止がしやすいのでおすすめです。



GIDR.ai: FAQの自動生成機能に加え、人間によるレビューを可能にするヒューマンインザループ設計を採用しています。AIが生成したFAQを人がチェックすることで、品質を担保することができます。

03

GIDR.aiが選ばれる理由



03 GIDR.aiが選ばれる理由

GIDR.aiは、安全で効果的なAI活用を実現するための最適なプラットフォームです。



カスタマイズ性

企業ごとのニーズに合わせて、AIプラットフォームを柔軟にカスタマイズできます。



PaaS

最新のAI技術を常に利用できるPaaS（Platform as a Service）形式で提供されます。



日本語対応

日本企業向けに開発されており、日本語でのサポートも充実しています。



高い安全性

主要なLLMに加え、ローカルLLMを切り替えながら運用でき、機密情報へのマスキング機能も搭載しています。



マイクロサービス

すべてがマイクロサービス、API化されており、コンポーネントとして利用可能で、システムの拡張や連携が容易。



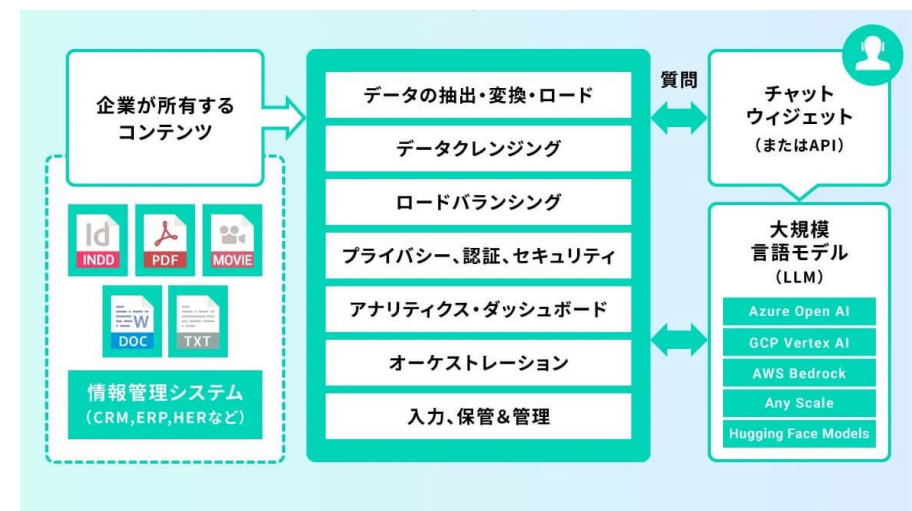
包括的な機能

データソースの登録、チューニング、AIチャットボットなど、すぐに利用できる豊富なモジュールが搭載されています。

03 GIDR.aiが選ばれる理由

こんな企業様におすすめ

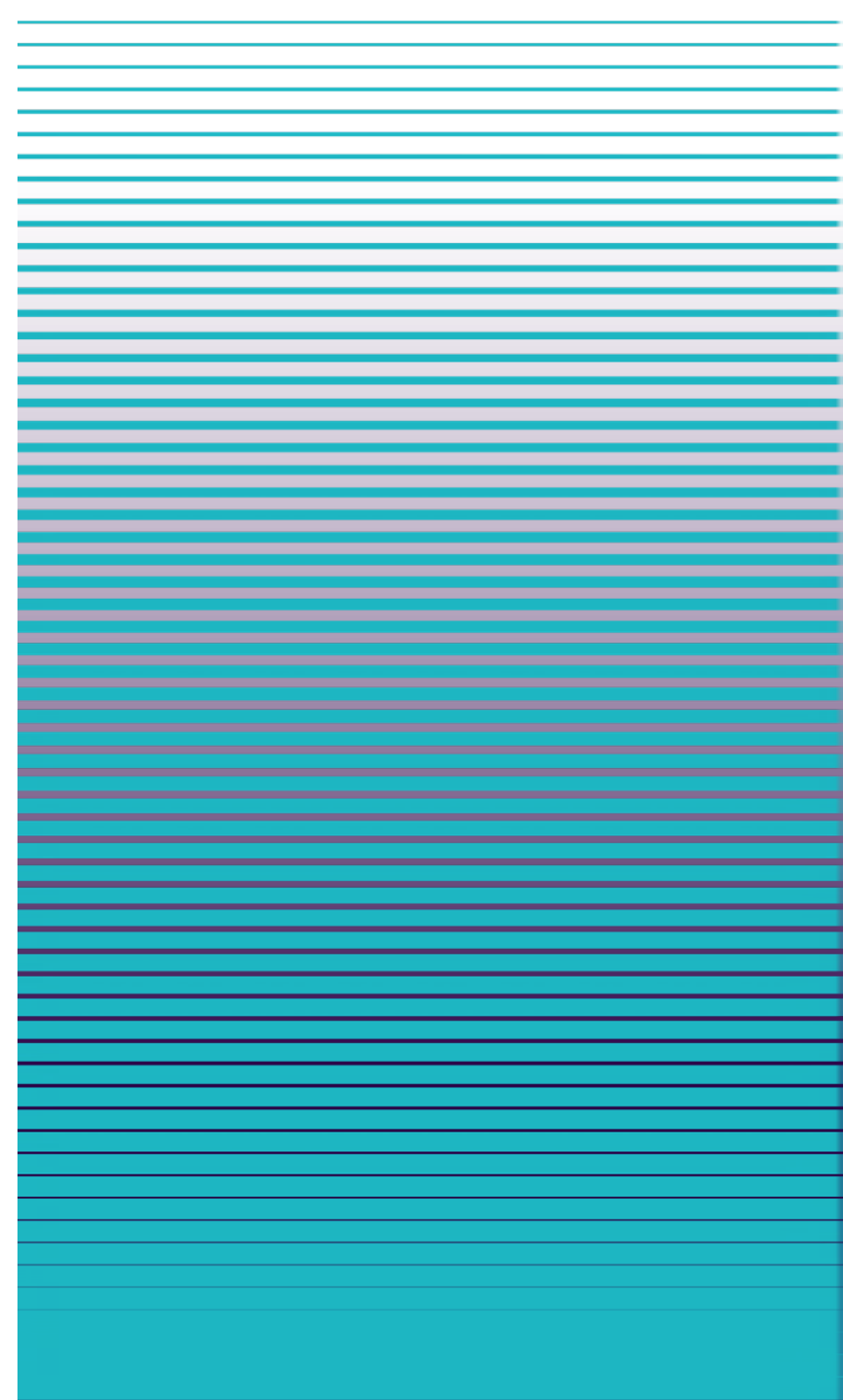
- 生成AIを自社ニーズにぴったり合わせた形で安全に活用したい
- 一つの製品だけで、社内のAI化を一気に進めたい
- 機密情報を含むデータを扱いたい
- 生成AIのリスク (ハルシネーションや情報漏洩)をコントロールした活用
- 活用したいデータの量と種類が多くて途方に暮れている



GIDR.ai プラットフォーム

04

導入・運用時の注意点



04 導入・運用時の注意点

企業向けAIプラットフォームの導入にはいくつものメリットがありますが、注意すべきポイントもあります。導入時、運用時には以下の5つのポイントに気をつけましょう。

- 1. トータルコストの計算：** 導入コストだけでなく、運用コストとROIも検討しましょう。
- 2. メンテナンス：** メンテナンスのサポート体制を確認しましょう。
- 3. システムの機能・サービス：** 導入後に機能不足とならないよう、拡張性も確認しましょう。
- 4. セキュリティ対策：** データ漏洩リスクを考慮し、セキュリティ対策が万全な製品を選びましょう。
- 5. コンサルタントサービス：** 導入後のサポート体制や、コンサルティングサービスの有無を確認しましょう。

GIDR.aiは、導入コンサルティングから運用サポートまで、お客様の課題解決を全面的に支援します。



DX推進ご担当者様

本資料をご覧ください、誠にありがとうございます。日本企業の様々なご要望を基に開発が進められているGIDR.aiは、無限の可能性を秘めた最新システムです。GIDR.aiをスムーズに導入・運用いただくための「プレミアムサポート」もご用意しておりますので、ぜひご検討ください。

プラン一覧：<https://gidr-ai.cba-japan.com/plans/>



プレミアムサポート

(具体的な金額に関してはご相談ください。)

- ✓ 社内利用に合わせたコンサルティング
- ✓ AI社内講習会
- ✓ 電話サポート
- ✓ ガイダープラットフォームを使用した新機能開発
- ✓ BP-PBX連携作業

最後に

DX推進の成功は、適切なAIプラットフォームの選定から始まります。無料のAIツールは手軽に導入できますが、セキュリティやROIの最適化を考慮すると、企業向けAIプラットフォームの活用が不可欠です。GIDR.aiは、貴社のDX推進を加速し、安全かつ効果的なAI活用を実現する強力なパートナーです。本資料で紹介した11のチェックポイントをもとに、最適なAIソリューションをご検討ください。

まずは、お気軽に弊社にご相談ください。

- ✓ AI導入の専門コンサルタントが貴社の課題を整理し、最適なAI活用プランをご提案
- ✓ 導入前のご相談から、導入後の運用支援まで伴走型サポートをご提供

【ご相談フォームはこちらから→ <https://gidr-ai.cba-japan.com/>】



株式会社コミュニケーションビジネスアヴェニューについて

総合的なコミュニケーションソリューションインテグレーターおよびサービスプロバイダーです。最先端のオムニチャネル、AI技術、その他のソリューションを導入し、数々のビジネスコミュニケーションにおける課題を解決するイノベーションを実現します。CBAは、常に親切でホスピタリティに溢れることを使命とし、お客様のビジネスの大きな成長を実現するためのテクノロジーとビジネスメソッドを提供します。

2006年の設立以来、世界35ヶ国、900社以上のお客様に最新のコミュニケーション技術を提供し、サポートしてきました。オンプレミス、クラウド、モバイルアプリケーション向けのWebRTCマルチメディアソリューションを含む専門知識と、没入感の高い包括的なクラウドコンピューティングソリューションを活用し、あらゆる業界のコミュニケーションニーズに対応するソリューションを提案しています。





GIDR.ai
GUIDED INTELLIGENCE

GUIDED INTELLIGENCE DELIVERED RAPIDLY



株式会社 コミュニケーションビジネスアヴェニュー

〒239-0847 神奈川県横須賀市光の丘3番4号 YRP 1番館 5F

046-821-3362 (平日 9:00—17:00)

<https://cba-japan.com>